

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年6月3日(月) No.12

発行人

また転んでも一た。今度は肩が痛い(T_T)の川崎先生。歳ではありません。

◆あれ?おかしいなあ～◆

遠くから、なにやら棒みたいなものをもってやってくる4年生平岡三人娘。「これあげる」と言って差し出されたものは、棒の先についている「かたつむり」。手渡されてから三人に近づけると「きゃ～っ」と言って逃げる。えっ?えっ?おかしいでしょ。だってだって、ダンゴ虫は両手にいっぱい持ったり、イモリをかわいい～♪って言ってたでしょ。なぜにカタツムリから逃げるのさ?(-_-)。それっておかしいでしょ(+o+)。

■コンコンと校長室のドアをノックして5/27(月)■

5年生の男の子が入ってきた。手には何と「スーパーカー図鑑!!」。予約しておいてやっとなんか借りることが出来たと言う。パラパラとページをめくると、な・な・なんと「ランボルギーニ・ミウラだあ～。うわあ、ロータス・ヨーロツパだあ～。246 ディーノだあ～。」興奮してまうやろ～。川崎の青春時代は少年ジャンプの「サーキットの狼」と共にある。その当時のテレビ・スーパーカークイズでは、排気音でどの車か当てるなんてのもあったけど、得意だった。いや懐かしい。毎日自動車雑誌見てたなあ。彼のお父さんもメチャ時代がかぶってるから、好きな車も似ている。彼が熱心に説明してくれた。あっという間に長休み終了。今度こっそり図書館で借りようっ(^_^)v

★6年生とシャトルラン5/27(月)★

外の気温は高いけど、体育館内はわりあいに涼しい。こりゃシャトルランにはちょうどいい。ここ何年も小学生や中学生と一緒にシャトルランに参加しているけど、自分の体力を知るいい機会なんだなコレが。この手の種目は人によって得手不得手があるけど、自分の体調に合わせて回数を調整できることがいい。回数によって良い悪いのではなくて、今の自分の体を知ることが重要。川崎も体力が落ちていることを実感。だめだなあ～、もっとトレーニングしなくちゃ。(・・・と、その時は思う。そして同じことが繰り返される。うん。)

●3年生地区探検5/28(火)&30(木)●

3年生の地区探検のお供をさせてもらいました。3年生はいろんなものや場所に興味津々。道々いろいろ質問するとさっと10人ぐらい手が拳がし、そして「先生あのね～」「先生こうなの?」とか絶え間なく話しかけてくれる。妙了寺の山門移設から始まって、上市之瀬の部落の移動や平岡公会堂、道祖神、つけえばの話、八幡神社諏訪神社の歴史などなど、みんな目を輝かせて聞いてくれる。なんともいい子たちだなあ～。途中から雨がパラパラ降ってきたのでやや駆け足の探検になったけど、また木曜日もあるのでこんどはゆっくり楽しもうね。(途中で川崎の母に出会ったのは、こちらが(@_@:))

そして今度は木曜日。今日はちょっと暑いぐらいの晴天。今日も時間中「先生!先生!」の嵐。すごいね、この探究心。ちょっと土器のかけらを見つけようものなら、道々同様なものを見つけては「これ土器?」「これは?」の嵐。何か質問しようものなら次々に拳がる手。本当に感心する。そしてやっぱり田んぼの中の「イモリ」を「かわいい～!」という西地区の子ども”おやくそく”の姿。